常金中学校区学力向上 カリキュラム

乗り入れ授業・TT授業の実施

期					前期Ⅰ（小学校１・2年）	前期Ⅱ（小学校3・4年）	中期Ⅰ（小学校5・6年）	中期Ⅱ（中学校１年）	後期Ⅰ（中学校２年）	後期Ⅰ（中学校３年）
教科等	課題	めざす子ども像	校区のめざす児童生徒像		夢や希望を抱き，ふるさとを愛し，社会に貢献する気概をもつ児童生徒			地域の良さや課題を発信できる児童生徒		
家庭学習	1時間以上家庭学習をしていない(51.3%)	自分で必要な課題を考え学習する力が育っている。	目標の構造	段階	きちんと宿題を全部する	きちんと宿題を丁寧に全部する	宿題を丁寧に全部し，自主学習をする	宿題を丁寧に全部する。 自主ノートに復習や予習をやる。 定期テストに向けて計画的に学習を進める。	宿題を丁寧に全部する。 自主ノートに復習や予習をやる。 定期テストに向けて計画的に学習を進める。	宿題を丁寧に全部する。 自主ノートに復習や予習をやる。 定期テスト，実力テストに向けて間違いを整理し計画的に学習を進める。
				家庭学習時間	３０分	５０分	７０分	90分	100分	120分
			指導のポイント		・「読むこと」「書くこと」「計算すること」などの基礎学力を高めるために，家庭と協力して家庭学習の習慣化を図る。			・「書くこと」（天風録書き写し），「読むこと」（NIE学習）を毎週課題として全学年実施 ・基本問題（数・英）を毎週課題として全学年実施 ・自主課題（理・社）を自分で考え，ノートにまとめる課題を全学年実施 ・未提出者を残してやり切る取組（毎日）　・課題の提出率を学期ごとにまとめ評価 ・テスト週間の勉強時間をまとめ，評価・見本の自主ノートの掲示と評価 ・固定化した未提出者への定期的な保護者連絡		
			課題内容		音読・漢字・計算・日記・視写	音読・日記・漢字・計算 ローマ字・都道府県名	日記・音読・漢字・計算 自主学習・読書をする・新聞を読む	天風録書き写し，NIE学習 英語・数学の基礎問題 理科・社会の自主課題	天風録書き写し，NIE学習 英語・数学の基礎問題 理科・社会の自主課題	天風録書き写し，NIE学習 英語・数学の基礎問題 理科・社会の自主課題 セミナー学習，自主ノート
国語	提示資料を読みとり，根拠と記述の整合性がある文章を書く力が不足 (14.3%)	資料を正確に読み取り，根拠をもとにして書く力が育っている。	目標の構造		・視写を通して，文型に慣れる。 ・言葉集めを通して，語彙量を増やす。	・段落相互の関係に注意しながら書く。	・筆者の主張に対して自分の考えを持ち，構成を工夫して文章を書くことができる。	・段落相互の関係を読み取り，文章全体の構成をつかむ。	・根拠を読み取り，条件に沿った文章を書く	・筆者の主張を読み取り，条件に沿った自分の意見文を書く。
			指導のポイント		・「どうしてかというと～だからです。」　「わけは，～だからです。」の話型に当てはめて理由が言えるようにする。 ・主語を入れて発言する。	・キーワードを使って文章にまとめることができる。 ・段落の要点をまとめることができる。	・筆者の主張に対して自分の考えを表現する学習活動を取り入れる。 ・字数制限などの条件設定をし，要旨をまとめる学習活動を取り入れる。	・段落相互の関係を読み取り要約する。 ・小学校で学んだ「はじめ・なか・おわり」が「序論・本論・結論」になることを用語として正しく認識させる。	・筆者の主張を読み取り，その根拠を見つけて文章にまとめる。 ・文字数・段落などの条件に沿った文章にまとめる活動を取り入れる。	・筆者の主張を読み取り，筆者の主張と自分の意見や考えを比較した文を書く。 ・文字数・段落等の条件に沿ってまとめる活動を取り入れる。
			重点単元		1年「みんなでよもう」「くらべてよもう」 「ちがいを考えて読もう」 2年「読んで分かったことをまとめよう」 「読んで考えたことを書こう」 「知っていることとつなげて読もう」	3年「読んで，かんそうをもとう」 「せつめいのしかたを考えよう」 4年「読んで，自分の考えをまとめよう」 「説明のしかたについて考えよう」	5年「筆者の考えをとらえ，自分の考えを発表しよう」 「説明のしかたについて考えよう」 「自分の考えを明確にしながら読もう」 6年「文章と対話しながら読み，自分の考えをもとう」 「ものの見方を広げよう」「言葉について考えよう」	「ダイコンは大きな根？」 「ちょっと立ち止まって」 「流氷と私たちの暮らし」	「やさしい日本語」 「五重の塔はなぜ倒れないか」 「モアイは語る」	「月の起源を探る」 「ネット時代のコペルニクス」
算数・数学	関係を文字で表す力が不足 （50.0%）	2つの数量の関係を表現し，表現した内容を数学的な式に表す力が育っている。	目標の構造		・繰り返し計算を行い，計算力をつける。 ・多様な文章問題に取組む中で，問題を把握し，立式した根拠を説明することができる。	・数量の関係を表す式と図との関連付けや□などを用いた式を表現することができる。 ・伴って変わる2つの数量関係を折れ線グラフを用いて表現できる。また数量の関係を□や△を使って表現できる。	・伴って変わる2つの数量関係を□や△を使って表現できる。 ・比例の特徴がわかり，2つの数量関係を文字を使って表現できる。	・表，グラフおよび文章の意味を読み取り，数量関係を言葉の式や文字式に表すことができる。	・表，グラフおよび文章の意味を読み取り，数量関係を言葉の式や文字式に表すことができる。 ・文字式で表された数量関係を，表，グラフまたは文章で表現することができる。	・表，グラフおよび文章の意味を読み取り，数量関係を言葉の式や文字式に表すことができる。 ・文字式で表された数量関係を，表，グラフまたは文章で表現することができる。
			指導のポイント		・半具体物を使って10の補数関係を指導する。 ・分からない数を□を使って考えさせる。	・表やグラフをよむときに多面的な見方をさせる。 ・数量の関係を表す式を□や△を使って考えさせる。	・表やグラフから数の変化のきまりを見つけ，それを言葉で表す学習活動を取り入れる。（横の関係，縦の関係）	・様々な思考が可能な題材を準備することで，生徒の考える意欲を高める。 ・帰納的な思考法を用いて数量関係を見いだす手法を身に付けさせる。	・様々な思考が可能な題材を準備することで，生徒の考える意欲を高める。 ・帰納的な思考法を用いて数量関係を見いだす手法を身に付けさせる。	・様々な思考が可能な題材を準備することで，生徒の考える意欲を高める。 ・帰納的な思考法を用いて数量関係を見いだす手法を身に付けさせる。
			重点単元		1年「あわせていくつ　ふえるといくつ」 「のこりはいくつ　ちがいはいくつ」 「たしざん」「ひきざん」 2年「たし算とひき算の筆算」 「かけ算」「もんだいの考え方」	3年「大きさをグラフに表わそう」 「□を使った式で表そう」 4年「変わり方をグラフに表そう」 「どのように変わるかな」	5年「変わり方を調べよう」 6年「比例と反比例」	「比例と反比例」	「１次関数」	「　関数 $y=ax^2$　」
外国語・英語	資料や情報をもとに自分の考えが伝わるように，文と文のつながりなどに注意して英語の文章を書く力が不足 （53.6%）	英語の文章を読んで必要な情報を取り出して，その情報をもとに自分の考えをまとまりのある英文で書く力が育っている。	目標の構造				友達と慣れ親しんだ語彙や表現等を使って，自分の気持ちや身の回りの出来事などについて，伝え合うことができる。	まとまりのある文章を読んで必要な情報を取り出して，その情報をもとに，自分の気持ちや身の回りの出来事などについて，簡単な表現を用いて書くことができる。	まとまりのある文章を読んで必要な情報を取り出して，その情報をもとに，事実を伝えたり，物事について判断したりした内容について，学習した内容を用いて書くことができる。	まとまりのある文章を読んで必要な情報を取り出して，その情報をもとに，様々な考えや意見などについて，3年間で学習した内容を用いて書くことができる。
							意見を聞く→会話する→意見を話す	（正しく）事実・意見を聞く→読む→会話する→事実・意見を話す→書く		
			指導のポイント				・動詞カードを使う　同じ教材を使用	・基本文の口頭練習，書く練習を十分させる（必ず個人でできているかを確認する） ・動詞カードを使う ・語彙のヒントカードを使う ・身近な文章を用いる（ALTの活用）	・基本文の口頭練習，書く練習を十分させる（必ず個人でできているかを確認する） ・5W1Hをとらえさせる ・対話文を紹介文に変える ・身近な文章を用いる（ALTの活用）	・基本文の口頭練習，書く練習を十分させる（必ず個人でできているかを確認する） ・読んだ文を表やグラフにまとめて発表したり，表やグラフをもとに文章に直したりさせる ・様々な文章を用いる（新聞など）
			重点単元				5年　Lesson5 What do you like? Lesson8 I study Japanese. 6年　Lesson3 I can swim. Lesson6 What time do you get up?	Unit3・Multi Plus1（自己紹介） Unit6（他己紹介） Unit7（学校生活の紹介） Multi Plus2（一日の生活）	Writing Plus1（日記） Unit2（未来日記） Unit4（ファミリールール）	Unit1（文化紹介） Unit6（人物紹介）
ドリル学習	国語　（漢字力） 算数・数学（計算力） 英語　（語彙力・基本的な文のきまり）				チャレンジタイム（漢字・計算）			小テスト授業3回に1回 毎週火曜日補充学習（数学・英語） 漢字練習（国語）英単語自主ノート（英語）		